

学校評価報告

令和6年度における「学校評価」の実施内容を以下のとおり報告いたします。

令和6年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人亀井学園 小松川めぐみ幼稚園

1 本園の教育目標

本園は、遊び、友達との関わり、専門講師による造形・体操・音楽・英語指導等を通して、創造性豊かで自主自立心が強く実践力があり、明るく健やかな幼児の育成を教育目標としています。

2 本年度重点的に取り組む目標・計画

本年度は、平常保育や年間行事を通して、幼児一人一人の成長につながる教育を実践するとともに、子どもたちが主体的に関わり協力しあえるよう取り組みます。

3 評価項目の達成及び取り組み状況

| 評価項目 | 評価 | 取り組み状況 |
|--|-----|--|
| 1 教育目標に基づき教育課程、指導計画を作成し、教職員間で共通理解を深めながら幼児を指導します。また、専門講師からの助言をうけ「とうきょうすくわくプログラム～心の育ちをサポート～」における探究活動を年間を通して実施しました。 | 4.2 | 教育目標に基づき教育課程・指導計画を作成することで、具体的な活動をイメージすることになり、事前の十分な周知・準備ができました。 「日本や世界をしろう(5歳児)」「みんなで協力する(4歳児)」「感覚あそび・色あそび(満3歳児)」の3つの探究テーマで「とうきょうすくわくプログラム」に参加しました。 |
| 2 地震・津波・火災・不審者に対する教職員・幼児の安全対応能力向上のため防災・防犯訓練を実施します。 | 4.4 | 防犯訓練や避難訓練を毎月行うことにより、地震や津波、火災による避難方法の違いを理解し、スムーズに避難できるようになりました。 |
| 3 園内・園外研修への参加や課題の解決、教職員同士の話し合いを通じて教職員の資質向上に努めます。 | 4.5 | 全教員を対象とした体育指導の専門講師による自主研修を園庭にて行いました。鉄棒や体幹を鍛えるゲーム、運動会の競技(組立体操、リレー、バルーン等)を実践形式で学びました。 |
| 4 保護者との連携・協力により、年間行事や日々の保育を円滑に進行させ、教育内容の充実を図ります。 | 4.6 | 保護者との連携により、すべての行事が実施できました。特に運動会・音楽会では、ボランティア保護者に朝の搬入から片付けまでご協力いただきました。子どものやってみようという意欲を促す楽しい保育を行いました。 |
| 5 特別支援児ごとに指導・支援計画を作成し、関係機関の協力を得ながら特別支援教育内容の充実を図ります。 | 3.7 | 江戸川区からの巡回指導を受けることで個別のアドバイスをいただきました。 |
| 6 保護者の実情や要望に沿った預かり保育を実施します。 | 4.5 | 預かり保育を希望されるご家庭が年々増加する中で、縦の交流を深められる点を意識し、みんなで楽しむ活動をすることができました。 |

評価(5:十分に達成 4:達成 3:おおむね達成 2:要努力 1:改善を要する)

4 総合的な評価結果

| 評価 | 理由 |
|-----|---|
| 4.3 | 年中主任教諭の企画「保護者による1日先生プロジェクト」を初めて実施しました。沢山の保護者の方にご参加いただき、集団保育の進め方の難しさや子どもと一緒に味わう達成感を体験していただけたようです。本園では、子どもたちが安心して遊び、友だちと夢中になって挑戦する教育を実践しています。 |

5 今後取り組む課題

| 課題 | 具体的な取り組み方法 |
|-------------|---|
| 1 特別支援 | それぞれの子どものに相応しい言葉がけや援助のしかたを教員どうしで共有し、園の活動に際しては、必要に応じて特別な人員を配置します。 |
| 2 教育課程・指導計画 | 当園の環境をいかしながら、日本文化への意識(米作り、和太鼓)・国際理解の芽生え(多言語絵本、国旗教育)にも積極的な取り組みを続けます。 |

6 学校関係者評価委員会の評価

日々変化を続ける社会の中で、絶え間ない先生方の智慧と努力によって、一番大切な幼児から子どもへの成長期の時期を伸び伸びとしながら教育を受ける姿にいつも感動しています。私は日本での教育を受けた経験はありませんが、ただただ日々感謝しております。
幼稚園ならではの行事が多く、子どもも親も季節ごとにたくさんの経験をさせていただきました。毎日楽しく3年間を過ごすことができました。小松川めぐみ幼稚園に入園して本当に良かったです。